

かけ橋

まだ見ぬ君へ…

岩松中学校が生徒手づくりのホームページを開設

岩松中学校が、市内中学校では初めて、インターネット上に生徒手づくりのホームページを開設しましたので御紹介します。
※インターネットについては、二・三ページを参照

岩松中は、昨年度から県の情報教育の指定校となつていることから、これを機に岩松中をPRしようと、昨年の十月に情報委員会を発足し、ホームページの作成に取り組んできました。そして、五月に取材から写真撮影まですべて生徒の手によるホームページを、インターネット上に開設しました。

情報委員会の代表の皆さんは、次のように話してくれました。「パソコンで文字を打ち込むのにも苦労しているのに、ホームページの作成なんて、メンバー全員が初心者だったのでとて

も大変でした。特に写真を画像として取り込むのに苦労しました。でも、みんなで勉強しながら生徒だけで作成したので、充実感がありますね。

ホームページでは、学校紹介のほか、富士山の情報なども紹介していますが、より見やすいものにしようと、写真を多く使いました。開設後、地域の人たちや岩松中のOBなどからメールをもらうなど、見て

もらえていてとてもうれしかったですね。でも、作成途中の項目の完成やデータの更新など、まだまだ頑張っています。

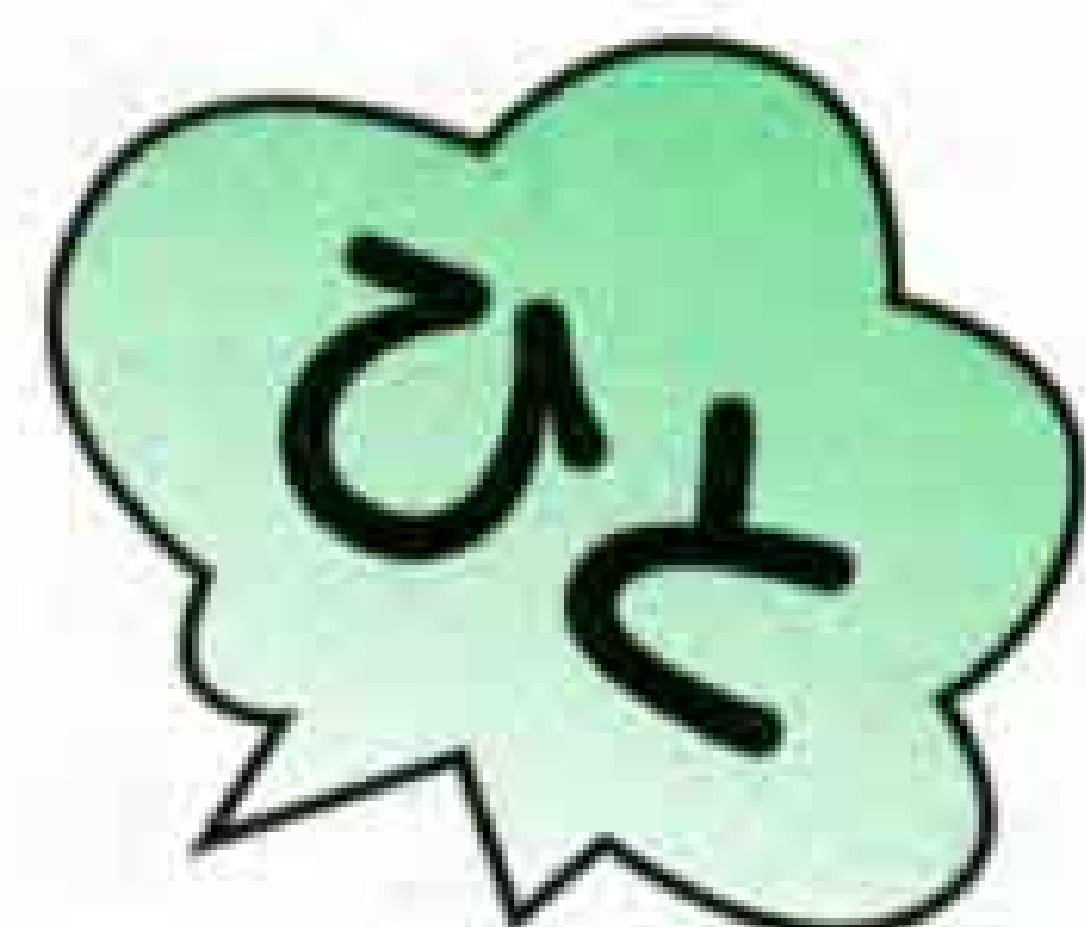
今後は、私たちのつくったホームページをぜひ多くの人に見ていただきたい。そして、感想をいっぱい聞かせてほしいですね」

ホームページのアドレスは

<http://www2.webfujiyama.or.jp/iwachu>



岩松中情報委員会の代表の皆さん



小木の里まつりで新登場した「GOGOKOGI」の踊り委員のリーダー

すみ
加藤 澄子さん

(横割1丁目)



去る七月に行われた富士駅南地区の小木の里まつりで新登場した、おはやしの軽快なリズムに合わせて踊る「GOGOKOGI(ゴーゴーコギ)」。この踊り委員のリーダーを務めた加藤さんは、「この地区独自の踊りを、また小木の里まつりのメインになるものを、とつくりたいのがこの踊りです。私たち踊り委員は、多くの皆さんに楽しく踊ってもらおうと、振り付けを考えて、各区へ出向いて踊りの指導をしてきました。祭りの当日、雨のため最後まで踊れなかったのですが、皆さんがもつと踊りたかったと言ってくれたのがうれしかったですね」と話します。

小木の里まつりにて

高校時代に器械体操で全国大会出場という輝かしい実績の持ち主ですが、中学校の体育の教員を結婚退職してからは、運動と離れていました。しかし、昭和五十五年に、県からトリム指導者にと誘いがあつたことが人生の転機となり、以来主に高齢者対象の体操教室の指導者として活躍。現在は、シルバー健康体操教室など週に五つの教室を受け持つとともに、富士駅南女性フォーラムの会長も務めるといふ超多忙な日々を送っています。加藤さんは、「私の教室を楽しみにしてくれて続けて来てくれる人が多いというのがうれしいですね。私自身、体操の指導は生活の張りになっていきますし、勉強にもなります。今後自分自身の健康を保つ努力をしながら、体力の続く限り指導を続けていきたい」と話してくれました。